

水俣・芦北地域戦略プラットフォーム 第15回課題検討会のお知らせ

自然産業に つながる人々

その**2** ー水俣・芦北地域
の流通と経済ー



これからの水俣・芦北地域のあり方を展望する「プラットフォーム」課題検討会。

今回のゲストは、水俣のお茶農家さん松本和也さんです。

松本さんは水俣市の環境マイスターであるのみならず、美味しくて安心な緑茶・紅茶・ほうじ茶の生産者として全国的に有名な方です。近年は、無農薬かつ「無肥料」での茶葉生産にも取り組み、常に新しいことにチャレンジを続けていらっしやいます。

生産・加工・販売すべてに携わっていらっしやる松本さん、前回の「モンブランフジャ」さんとのつながりも含めながら、商品流通の中でのご苦労、また販売戦略などについてお話をいただきながら、お茶を通して、水俣・芦北地域の流通と経済を考えます。

話題提供 **松本和也さん**（茶葉生産・加工・販売業）

日時 **2009年10月5日（月） 19:00～21:00**

場所 **熊本学園大学水俣学現地研究センター**

水俣市浜町2-7-13(水俣市公民館裏、婦人会館向かい)
TEL・FAX 0966-63-5030

会終了後に懇親会を予定しております。ぜひご参加ください

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」世話人会・事務局
熊本学園大学水俣学研究センター 藤本延啓

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」とは

「負の遺産」としての水俣病事件をベースに、人間としての生き方、日々の暮らし、地域社会(教育、環境、福祉、経済、政治など)のあり様を問い直そうとする市民、NPO、研究者、民間事業者、行政職員など多様な関係者の“出会いの場、学習の場、討議の場”であり、また、“新たな価値(生活文化)を創造する「場」”として位置づけられた舞台(プラットフォーム)です。



KUMAMOTO GAKUEN UNIVERSITY
熊本学園大学